

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】平成20年9月11日(2008.9.11)

【公表番号】特表2008-516692(P2008-516692A)

【公表日】平成20年5月22日(2008.5.22)

【年通号数】公開・登録公報2008-020

【出願番号】特願2007-536951(P2007-536951)

【国際特許分類】

A 6 1 B 6/00 (2006.01)

G 0 1 T 1/00 (2006.01)

G 0 1 T 7/00 (2006.01)

G 0 3 B 42/02 (2006.01)

G 0 3 B 11/04 (2006.01)

【F I】

A 6 1 B 6/00 3 3 3

G 0 1 T 1/00 B

G 0 1 T 7/00 A

A 6 1 B 6/00 3 0 0 Q

A 6 1 B 6/00 3 0 0 J

G 0 3 B 42/02

G 0 3 B 11/04 Z

【手続補正書】

【提出日】平成20年7月23日(2008.7.23)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

ラジオグラフィースystemであって、

画素化された光検出器と、

該画素化された光検出器に隣接して配置されるマスクであって、該マスクは、電磁放射の異なる波長が通過するように構成される、第 1 の部分および第 2 の部分の繰り返しのパターンを含む、マスクと、

シンチレータスクリーンであって、該シンチレータスクリーンは複数の異なるシンチレータ材料を含み、該異なるシンチレータ材料はそれぞれ、異なる波長において電磁放射を放射するように構成される、シンチレータスクリーンと

を備える、ラジオグラフィースystem。

【請求項 2】

前記マスクは、前記光検出器の画像受信面の上に直接形成される、請求項 1 に記載のラジオグラフィースystem。

【請求項 3】

前記マスクは、前記光検出器の前記画像受信面への材料の堆積によって形成される、請求項 2 に記載のラジオグラフィースystem。

【請求項 4】

前記マスクは、前記光検出器の前記画像受信面の上に、グリッドとして形成される、請求項 2 に記載のラジオグラフィースystem。

**【請求項 5】**

前記第 1 の部分は、前記マスクの開口部である、請求項 1 に記載のラジオグラフィーシステム。

**【請求項 6】**

前記第 2 の部分は、前記光検出器の上に配置される材料である、請求項 5 に記載のラジオグラフィーシステム。

**【請求項 7】**

ラジオグラフィーシステムであって、

ラジオグラフィーセンサーパッドと、

該ラジオグラフィーセンサーパッドにわたって配置されるマスクと

を備え、

該マスクは、第 1 の部分および第 2 の部分の繰り返しのパターンを含み、該第 1 の部分は電磁放射の第 1 の波長が通過するように構成され、該第 2 の部分は電磁放射の第 2 の波長が通過するように構成され、

該マスクは複数の第 3 の部分をさらに含み、該マスクは該第 1 の部分、該第 2 の部分、および該第 3 の部分の繰り返しのパターンを含み、該第 3 の部分は電磁放射の第 3 の波長が通過するように構成される、ラジオグラフィーシステム。

**【請求項 8】**

多色の X 線画像を撮影する方法であって、

電磁放射が物体、シンチレータスクリーンを通過し、かつ光検出器にわたって配置されて該光検出器の上に配置されるマスクを通過することであって、該マスクは第 1 の部分および第 2 の部分の繰り返しのパターンを含み、該第 1 の部分は電磁放射の第 1 の波長が通過するように構成され、該第 2 の部分は電磁放射の第 2 の波長が通過するように構成され、該シンチレータスクリーンは、複数のシンチレータ材料を含み、該シンチレータ材料は、異なる波長において電磁放射を放射するように構成される、ことと、

電磁放射の該第 1 の波長に対応する第 1 の画像を生成することと、

電磁放射の第 2 の波長に対応する第 2 の画像を生成することと、

多色のデジタル X 線画像を生成するために該第 1 の画像と該第 2 の画像とを比較することと

を包含する、方法。

**【請求項 9】**

電磁ビームが前記マスクを通過することは、

電磁放射の前記第 1 の波長が、前記マスクの開口部を通過することと、

電磁放射の前記第 2 の波長が、前記光検出器の画像受信面の上に配置される材料を通過することと

を含む、請求項 8 に記載の方法。

**【請求項 10】**

前記マスクの前記第 1 の部分および前記第 2 の部分は、可視光の異なる波長が通過するように構成される、請求項 1 に記載のシステム。

**【請求項 11】**

電磁放射の異なる波長が通過するように構成される第 1 の部分および第 2 の部分の前記繰り返しのパターンは、グリッドである、請求項 1 に記載のシステム。

**【請求項 12】**

ラジオグラフィーシステムであって、

画素化された光検出器と、

該画素化された光検出器に隣接して配置されるマスクであって、該マスクは、電磁放射の異なるパターンが通過するように構成される、第 1 の部分および第 2 の繰り返しのパターンを含む、マスクと

を備え、

該マスクは第 3 の部分の繰り返しのパターンをさらに含み、該第 3 の部分は、該マスク

の該第 1 の部分および第 2 の部分を通過する電磁放射の波長とは異なる電磁放射の波長が通過するように構成される、ラジオグラフィシステム。

【請求項 13】

ラジオグラフィシステムであって、

画素化された光検出器と、

該画素化された光検出器に隣接して配置されるマスクであって、該マスクは、電磁放射の異なる波長が通過するように構成される、第 1 の部分および第 2 の部分の繰り返しのパターンを含む、マスクと

を備え、

該マスクの該第 1 の部分および第 2 の部分の両方と同じ側に配置されるシンチレータスクリーンをさらに含み、該シンチレータスクリーンは、該マスクから離れて配置される、ラジオグラフィシステム。

【請求項 14】

前記複数の異なるシンチレータ材料は、第 1 のシンチレータ材料および第 2 のシンチレータ材料を含み、該第 1 のシンチレータ材料は可視光の第 1 の波長を放射し、該第 2 のシンチレータ材料は可視光の第 2 の波長を放射する、請求項 1 に記載のシステム。

【請求項 15】

前記第 1 のシンチレータ材料は、第 1 のエネルギーレベルの電磁放射を吸収するときには、可視光の第 1 の波長を放射し、前記第 2 のシンチレータ材料は、第 2 のエネルギーレベルの電磁放射を吸収するときには、電磁放射の第 2 の波長を放射する、請求項 1 に記載のシステム。

【請求項 16】

前記マスクは色フィルターのグリッドである、請求項 1 に記載のシステム。

【請求項 17】

ラジオグラフィシステムであって、

シンチレータスクリーンと、

該シンチレータスクリーンに隣接して配置される画素化された光検出器と

を備え、

該画素化された光検出器は、材料の第 1 の層および材料の第 2 の層を含み、材料の該第 1 の層および材料の該第 2 の層は、電磁放射の異なる波長が通過するように構成され、該シンチレータスクリーンは、材料の該第 1 の層および材料の該第 2 の層の両方と同じ側に配置される、ラジオグラフィシステム。

【請求項 18】

ラジオグラフィシステムであって、

シンチレータスクリーンと、

該シンチレータスクリーンに隣接して配置される画素化された光検出器と

を備え、

該画素化された光検出器は、材料の第 1 の層および材料の第 2 の層を含み、材料の該第 1 の層および材料の該第 2 の層は、電磁放射の異なる波長が通過するように構成され、該シンチレータスクリーンは、複数の異なるシンチレータ材料を含み、該異なるシンチレータ材料はそれぞれ、異なる波長において電磁放射を放射するように構成される、ラジオグラフィシステム。

【請求項 19】

前記画素化された光検出器の前記第 1 の層および第 2 の層は、順に重ねて配置される、請求項 18 に記載のラジオグラフィシステム。